

# 考える ペリオドンティクス

## 病因論と臨床推論から導かれる歯周治療

これからの歯科治療に必須！  
わかる歯周病学、できる歯周治療！！

高橋慶壮：著

歯周病学および歯周治療学は過去50年間で急成長しました。とりわけ、過去20年間における歯周医学の進歩にともなって、医科歯科連携の機運が高まり、歯周病が全身の健康を害する疾患であることが知られるようになりました。

歯周病と2型糖尿病の双方向的な関係、心血管疾患や誤嚥性肺炎の原因になることが明らかになったことで、医科あるいは社会から歯科医師に対する歯周病の予防と治療の要求がより一層高まるでしょう。本書は歯周病学をもっと知りたい、あるいは歯周治療ができるようになりたいと願う歯科医師に贈る1冊です。

さらに巻末には本書の内容を確実に理解するため、また自分の弱点を把握するための「本書の理解度確認テスト」を掲載しています。本書を読み終えたら、ぜひ挑戦してみてください。

### 目次

#### Part 1 歯周治療実践のための暗黙知と形式知

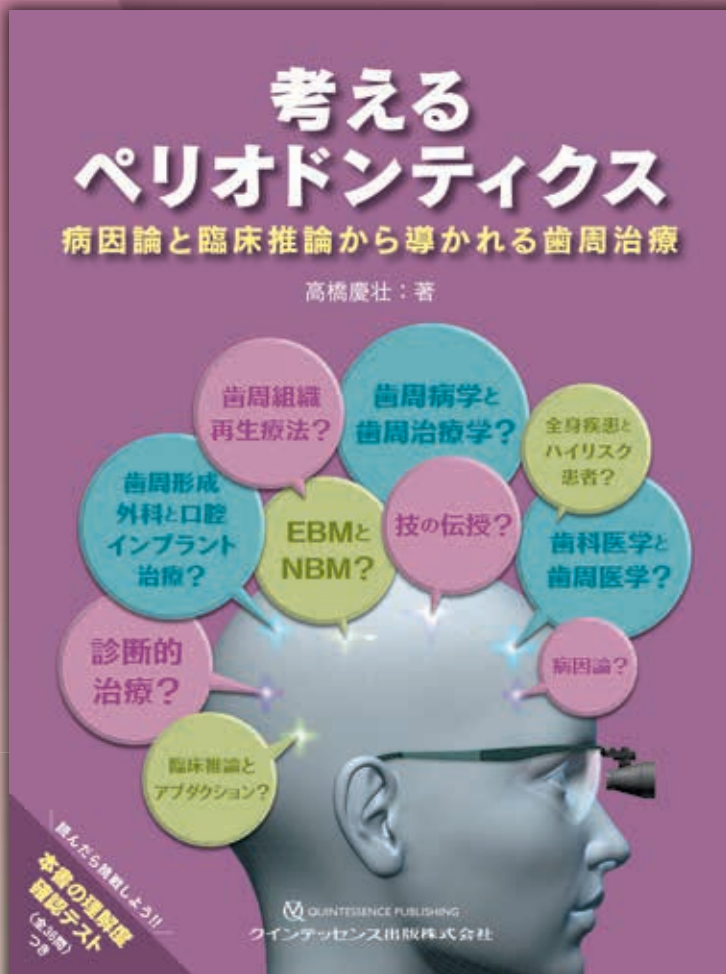
- No.1 歯科医学と歯科臨床
- No.2 治療法の根拠を疑う
- No.3 メンターに真似ぶ
- No.4 歯周病学と歯周治療学
- No.5 歯周疾患の病因論
- No.6 歯周治療の腕前と教えるべき理論と実践
- No.7 EBMとその落とし穴
- No.8 歯周治療のNBМ
- No.9 歯周治療の定石
- No.10 診断とは何をするのか？  
—診断に必要な臨床推論—

#### Part 2 歯周治療実践のための確かな治療法の選択と失敗の原因検証

- No.11 歯周治療を始める前に知っておくべきこと
- No.12 歯周疾患の進行と検査
- No.13 診断的治療（外科的診断）
- No.14 ブラークコントロール
- No.15 スケーリングとルートプレーニング
- No.16 歯周基本治療後の再評価
- No.17 暫間固定と咬合調整
- No.18 麻酔・切開・剥離・デブリドメント・縫合  
—手技と使用器具—
- No.19 歯周外科治療
- No.20 歯周組織再生療法
- No.21 歯周形成外科
- No.22 口腔インプラント治療
- No.23 包括的歯周治療
- No.24 ハイリスク部位、ハイリスク患者への対処法
- No.25 そのSPTの根拠を疑え

#### Part 3 本書の理解度確認テスト

問題  
正解と解説

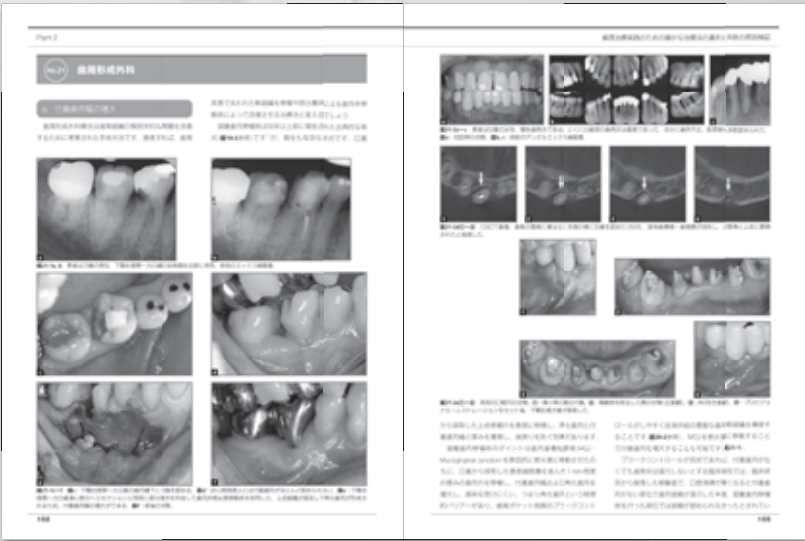


# 本書を読んで上達の極意を極めよう!



Part 1  
「歯周治療実践のための暗黙知と形式知」  
**歯周治療上達のための勉強法、  
歯周病の病因論、  
診療に役立つ臨床推論について  
具体的に解説しています。**

Part 2  
「歯周治療実践のための確かな  
治療法の選択と失敗の原因検証」  
**歯周形成外科療法、  
口腔インプラント治療の症例をはじめ  
歯周治療の上達のための臨床術式を  
豊富な症例写真を用いて  
解説しています。**



Part 3  
「本書の理解度確認テスト」  
**本書の内容を確実に理解するため、  
また自分の弱点を  
把握するためのテストです  
(全36問・正解と解説つき)。**



きりとり線

**注文書** **考えるペリオドンティクス 病因論と臨床推論から導かれる歯周治療** モリタ商品コード:208040108 冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒 )		
●TEL	●FAX	支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。  
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送り致します。